

#### 4 中学校

##### (1) 学校数

学校数は166校（本校164校、分校2校）で、前年度より1校（0.6%）減少している。

（表31）

表31 設置者別学校数

区分	計		国立 (本校)	公立										私立 (本校)
				公立計	本校				分校					
					計	県立	市立	町立	計	県立	市立	町立		
平成26年度	172	2	2	162	160	1	147	12	2	—	2	—	8	
27	172	2	2	162	160	1	147	12	2	—	2	—	8	
28	167	2	2	157	155	1	143	11	2	—	2	—	8	
29	167	2	2	157	155	1	143	11	2	—	2	—	8	
30	166	2	2	156	154	1	142	11	2	—	2	—	8	

（注） 休校中の学校を含む。また、国立及び私立には分校はない。

生徒数別にみると、生徒数1～49人の学校33校（全学校数の19.9%）、100～149人の学校20校（同12.0%）、300～399人の学校20校（同12.0%）50～99人の学校17校（同10.2%）などとなっている。

特別支援学級を置く学校は128校で、前年度より1校（0.8%）増加している。（表32）

表32 生徒数別学校数

区分	計		0人		1～49人		50～99人		100～149人		150～199人		200～249人		250～299人	
	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%
	平成26年度	172	100	7	4.1	34	19.8	22	12.8	16	9.3	15	8.7	10	5.8	12
27	172	100	8	4.7	34	19.8	24	14.0	16	9.3	14	8.1	10	5.8	12	7.0
28	167	100	7	4.2	31	18.6	21	12.6	19	11.4	13	7.8	12	7.2	10	6.0
29	167	100	10	6.0	32	19.2	19	11.4	19	11.4	13	7.8	13	7.8	12	7.2
30	166	100	10	6.0	33	19.9	17	10.2	20	12.0	13	7.8	13	7.8	13	7.8

区分	300～399人		400～499人		500～599人		600～699人		700～799人		800～899人		900人以上		特別支援学級を置く 学校数（再掲）	
	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%
	平成26年度	21	12.2	16	9.3	9	5.2	7	4.1	3	1.7	—	—	—	—	130
27	23	13.4	12	7.0	10	5.8	6	3.5	1	0.6	2	1.2	—	—	127	73.8
28	23	13.8	16	9.6	7	4.2	5	3.0	2	1.2	1	0.6	—	—	125	74.9
29	21	12.6	16	9.6	5	3.0	4	2.4	2	1.2	—	—	1	0.6	127	76.0
30	20	12.0	14	8.4	8	4.8	2	1.2	2	1.2	—	—	1	0.6	128	77.1

（注） 「特別支援学級」とは、知的障害者など学校教育法第81条第2項各号に該当する生徒で編制されている学級をいう。

## (2) 学級数

学級数は1, 480学級で、前年度より35学級(2.3%)減少している。

編制方式別にみると、単式学級1, 211学級、複式学級4学級、特別支援学級265学級で、前年度より単式学級は36学級減少、複式学級は1学級増加、特別支援学級は同数となっている。

1学級当たりの生徒数は23.3人で、全国平均よりも4.2人少ない。(表33)

収容人員別にみると、収容人員31～35人の学級522学級(全学級数の35.3%)、26～30人の学級395学級(同26.7%)、7人以下の学級300学級(同20.3%)などとなっている。(表34)

表33 編制方式別学級数及び生徒数

区 分	計		単式学級		複式学級		特別支援学級		1学級当たりの生徒数	
	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	山口県	全 国
平成26年度	1,561	38,113	1,322	37,449	2	9	237	655	24.4	28.5
27	1,559	37,358	1,308	36,632	6	26	245	700	24.0	28.2
28	1,542	36,640	1,284	35,917	3	7	255	716	23.8	28.0
29	1,515	35,488	1,247	34,719	3	9	265	760	23.4	27.8
30	1,480	34,467	1,211	33,640	4	13	265	814	23.3	27.5

(注) 1 「単式学級」とは、同学年の生徒で編制されている学級をいう。

2 「複式学級」とは、2以上の学年の生徒で編制されている学級をいう。

3 「特別支援学級」とは、学校教育法第81条第2項各号に該当する生徒で編成されている学級をいい、単式学級、複式学級には含まない。

表34 収容人員別学級数

区 分	計		7人以下		8～12人		13～20人		21～25人		26～30人		31～35人		36～40人		41人以上	
	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%
平成26年度	1,561	100	283	18.1	29	1.9	79	5.1	138	8.8	371	23.8	651	41.7	10	0.6	—	—
27	1,559	100	282	18.1	43	2.8	81	5.2	119	7.6	452	29.0	571	36.6	11	0.7	—	—
28	1,542	100	301	19.5	31	2.0	82	5.3	121	7.8	433	28.1	567	36.8	7	0.5	—	—
29	1,515	100	298	19.7	38	2.5	86	5.7	134	8.8	420	27.7	537	35.4	2	0.1	—	—
30	1,480	100	300	20.3	38	2.6	85	5.7	136	9.2	395	26.7	522	35.3	4	0.3	—	—

(3) 生徒数

生徒数は34,467人(男子17,663人、女子16,804人)で、前年度より1,021人(2.9%)減少している。(表35)

特別支援学級の生徒数は814人で、前年度より54人(7.1%)増加している。(表36)

表35 学年別生徒数

(中学校)				
区 分	計	1学年	2学年	3学年
平成26年度	38,113	12,719	12,559	12,835
27	37,358	12,091	12,710	12,557
28	36,640	11,825	12,102	12,713
29	35,488	11,581	11,813	12,094
30	34,467	11,103	11,564	11,800
男	17,663	5,675	5,950	6,038
女	16,804	5,428	5,614	5,762

表36 特別支援学級生徒数

(中学校)								
区 分	計	知的障害	肢体不自由	病 弱 ・ 身体虚弱	弱 視	難 聴	言語障害	自閉症 ・ 情緒障害
平成26年度	655	280	16	—	2	21	—	336
27	700	305	20	1	2	15	—	357
28	716	299	19	2	3	17	—	376
29	760	306	15	3	1	22	—	413
30	814	306	10	3	2	20	—	473

(4) 外国人生徒数

外国人生徒数は20人で、前年度より6人(23.1%)減少している。(表37)

表37 外国人生徒数

(中学校)					
区 分	平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度
外国人生徒数	44	29	25	26	20

(注) 「外国人」とは、日本の国籍を持たない者をいい、日本と外国の両方に国籍を有する者は日本人とする。

(5) 教職員数

教員数（本務者）は3,047人（男性1,674人、女性1,373人）で、前年度より64人（2.1%）減少している。（表38）

教員数（本務者）のうち、女性教員の占める比率は45.1%で、前年度と同数となっている。（図4、参考表）

本務教員1人当たりの生徒数は11.3人で、全国平均よりも1.9人少ない。（表39）

公立学校における指導主事等の数は35人で、前年度と同数となっている。（表40）

休職等教員数は61人で、前年度より4人（7.0%）増加している。（表41）

職員数（本務者）は320人で、前年度より2人（0.6%）増加している。（表42）

表38 教員数（本務者）

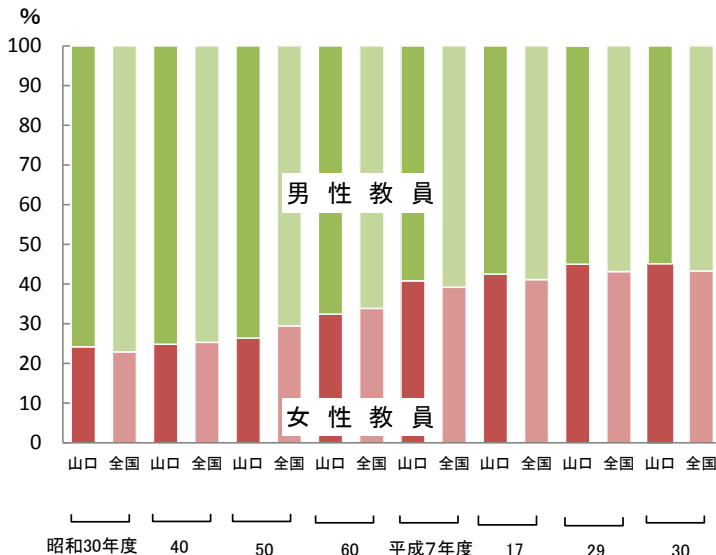
区分	(中学校)																									
	計		校長		副校長		教頭		主幹教諭		指導教諭		教諭		助教諭		養護教諭		養護助教諭		栄養教諭		講師			
	計	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
平成26年度	3,210	1,797	1,413	138	9	2	-	174	22	3	-	1	-	1,469	1,178	2	4	-	160	-	1	-	31	8	8	
27	3,191	1,779	1,412	136	12	2	-	173	18	4	1	1	-	1,446	1,176	2	2	-	157	-	1	-	35	15	10	
28	3,140	1,743	1,397	131	12	2	-	167	19	5	-	1	-	1,419	1,163	4	1	-	155	-	-	-	35	14	12	
29	3,111	1,707	1,404	123	18	4	-	163	22	4	-	1	-	1,396	1,153	2	2	-	161	-	-	-	32	14	16	
30	3,047	1,674	1,373	125	15	3	-	159	23	5	-	-	1	1,362	1,123	2	3	1	157	-	-	-	33	17	18	

表39 本務教員1人当たりの生徒数

区分	(中学校)											
	昭和30年度	昭和40年度	昭和50年度	昭和60年度	平成7年度	平成17年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
山口県	28.1	23.6	18.3	19.1	14.9	12.3	11.9	11.7	11.7	11.4	11.3	
全国	29.6	25.1	20.3	21.0	16.9	14.6	13.8	13.7	13.5	13.3	13.2	

(注) 本務教員1人当たりの生徒数=生徒数計÷本務教員数計 ※小数点第2位四捨五入

図4 本務教員の男女別構成の推移（中学校）



(参考表) 本務教員に占める女性教員の比率（中学校）

区分	(%)	
	山口県	全国
昭和30年度	24.2	22.9
40	24.8	25.3
50	26.4	29.4
60	32.4	33.9
平成7	40.8	39.2
17	42.5	41.1
26	44.0	42.6
27	44.2	42.8
28	44.5	43.0
29	45.1	43.1
30	45.1	43.3

表40 指導主事等の数（公立のみ）

（中学校）

区 分	計	指導主事	教育委員会	留学者・
			事務局等勤	海外日本人
			務者・その他	学校派遣者
平成26年度	35	19	1	15
27	33	17	—	16
28	35	17	—	18
29	35	19	2	14
30	35	18	—	17

- (注) 1 「指導主事」とは、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第18条第4項後段の規定により指導主事を充てられた者をいう。
- 2 「教育委員会事務局等勤務者・その他」とは、学校に籍はあるが、教育委員会事務局・教育研究所・公民館・理科センター等に専ら勤務する者や国立大学附属学校へ派遣されている者をいう。
- 3 「留学者」とは、国内又は外国の大学・教育研究所へ研修のため6ヶ月以上継続して派遣されている者をいい、「海外日本人学校派遣者」とは、長期研修出張の扱いで文部科学省の委嘱により、在外の日本人学校又は補習授業校に派遣されている者をいう。

表41 休職等教員数

（中学校）

区 分	計	休 職				育 児 休 業
		教員組合 事務専従者 (公立のみ)	職 務 上 の 負 傷 ・ 疾 病	結 核	そ の 他	
平成26年度	50	3	—	—	11	36
27	64	3	—	—	20	41
28	52	1	—	—	13	38
29	57	2	1	—	13	41
30	61	2	—	—	9	50

表42 職員数（本務者）

（中学校）

区 分	計	負担法による者 (公 立)		そ の 他 の 者				
		事務職員	学校栄養職員	事務職員	養護職員	学校給食 調理 従事員	用務員	警備員 ・ その他
平成26年度	313	160	18	12	4	65	45	9
27	330	165	17	12	3	71	45	17
28	321	163	15	12	4	64	46	17
29	318	165	16	12	1	64	46	14
30	320	162	14	17	1	66	45	15

- (注) 1 国・公立校の私費負担職員は含まない。
- 2 「負担法による者」とは、都道府県費負担に係る都道府県立学校の職員及び市町村立学校職員給与負担法による者をいう。
- 3 「警備員・その他」とは、学校警備員、ボイラー技師、寄宿舎指導員、その他の職員をいう。